1. 製品及び会社情報

製品特定名

化学品の名称

Neeture™ N40 flakes

化学名又は一般名
二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール

CAS No.
126-30-7

その他の識別手段

別名 NEO
製品コード P-0028-2

化学品の推奨用途及び使用上の制限

適用
使用: 中間物として(フレーク状、低発塵性), 樹脂を含む重合体生産で(フレーク状、低発塵性), 建材用化学物質への使用, 顔料の表面処理への使用(濃度<25%)

推奨されない使用
特定されていない。

安全データシート の供給者の詳細

製造者

Perstorp Specialty Chemicals AB
SE-284 80 Perstorp, Sweden
Tel. +46 435 380 00
www.perstorp.com

供給者

パースト ープジャパン株式会社
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル 6F
電話 03 4579 8353

メールドレス productinfo@perstorp.com

緊急連絡電話番号

日本 (+)1 760 476 3960 (contract no: 334101)

2. 危険有害性の要約

化学物質または混合物の分類

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 1 - (H318)

ラベル要素

シンボル／絵表示

注意喚起語
危険

危険有害性情報
H318 - 重篤な眼の損傷

注意書き
P280 - 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること
P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く 洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
P310 - 直ちに医師に連絡すること

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール

その他の情報
本製品により破片等による粉塵爆発は生じませんが、粉塵が発生する場合があります。

3. 組成及び成分情報

化学物質

化学名又は一般名	CAS No.	化審法インベントリ	安衛法番号	重量%
二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール	126-30-7	(2)-240	(2)-240	>=99

4. 応急措置

応急措置の説明

吸入 空気の新鮮な場所に移すこと。 口を水で洗い流してください。 炎症が続く場合は、医師による指示や注意を受けてください。

皮膚接触 応急処置は必要はないが、衛生上の理由から石鹸や水で露出している皮膚を洗う。

眼接触 重要！すぐに、最低でも15分間、流水で丁寧に洗い流してください。コンタクトを外した方がやり易い場合はコンタクトを外して洗い流し続けてください。その後、医師の指示を受けてください。

経口 水で口内をすすいだ後、多量の水を飲むこと。 大量に摂取してしまった場合や気分が悪くなった場合は、医師による指示や注意を受ける。

急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用
眼への接触: 多量の涙と痛みを伴う激しい刺激と、強度の充血と腫れを眼に引き起こす。結膜と角膜を損傷する危険性。
。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示
症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤
全ての種類の消火剤が適応する。周辺状況に適した消火方法を用いる。

使ってはならない消火剤
火災を拡散するおそれがあるので棒状水を使用しないこと。

特有の危険有害性
熱分解すると刺激性及び有毒なガス及び蒸気を放出する可能性がある; 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素(CO_2)。

消火を行う者のための保護具および注意事項
自給式呼吸装置及び保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
しっかりと密閉したゴーグル、保護手袋を着用し、粉塵の状態によってはダストフィルタマスク(P2)を着用してください。十分換気されているか確認すること。

環境に対する注意事項
いかなる下水管の中、地面上又はいかなる水域中にも侵入させないこと。 重大な流出を封じ込めることができない場合には、地方自治体に報告しなければならない。 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材
封じ込め方法
拡散を防ぐためにプラスチックシートで覆うこと。

浄化方法
廃棄するために機械的にすくい取り、適切な容器に収容すること。 浄化後、痕跡を水で洗い流すこと。

二次危険有害性の予防
該当しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置
作業現場において十分な換気を確保する。 眼に入らないようにする。 気密性保護めがねと手袋を使用すること。 必然的に発生するほこりは定期的に除去する.。

一般的な衛生注意事項
産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 眼に入らないようにする。

混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件
本製品は以下のものである: 吸湿性。 容器を密閉しておくこと。 乾燥した場所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター
国の職業性ばく露限界値又はこれに相当するその他の値を考慮するようユーザーに助言する。(ある場合は)。

適切な設備対策
洗眼場。 十分換気されているか確認すること。

保護具

眼、顔の保護具	密封性の高い安全ゴーグル。
手の保護具	保護手袋を着用すること。 PPE - 手袋の材料: ニトリルゴム, クロロプレムゴム。
皮膚及び身体の保護具	皮膚へのばく露を防止するために、適切なカバーオールを着用すること。
呼吸用保護具	通常の使用条件下ではない。 粉塵が発生したら吸引用換気装置を用意するか、ダストフィルタマスク(P2)を着用してください。

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報
外観

物理状態	固体
外観	薄片
色	白色
臭い	かすかな
臭いのしきい値	データなし

特性	値	備考 ・方法
pH		該当しない
融点／凝固点	129 °C / 264 °F	OECD試験番号102: 融点／融解範囲
沸点又は初留点及び沸点範囲	209 °C / 408 °F	OECD試験番号103: 沸点
引火点		該当しない
蒸発速度		該当しない
可燃性		引火性でない (EU Method A.10)
空気中での可燃限界		
爆発又は可燃の上限界	11.4 %	
爆発又は可燃の下限界	1.1 %	
蒸気圧	< 0.001 kPa	@25°C; MPBPWIN
相対ガス密度		該当しない。 固体。
比重	1.04 g/cm³	@20°C; ISO 1183-1
水への溶解度	820 g/L	@ 20 °C, OECD試験番号105: 水に対する溶解度
溶解度		情報なし
分配係数	0.1	log POW (@25°C) OECD試験番号117: 分配係数 (n-オクタノール／水)、HPLC法
自然発火点	399 °C / 750 °F	
分解温度	Not determined.	該当しない
動粘性率		該当しない
動的粘度		該当しない
爆発性	非爆発性。	本製品により破片等による粉塵爆発は生じませんが、粉塵が発生する場合があります
酸化性	酸化性ではない。	
蒸気濃度	1042 kg/m³	ISO 1183-1
かさ密度	500-600 kg/m³	@ 20 °C

その他の情報
情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性
エステルを形成するにあたって、無機酸、カルボン酸と反応します。酸化剤によってアルデヒドか酸へと変わります。イソシアン酸塩とエポキシドが重合反応を起こす場合があります。

化学的安定性
通常の条件下で安定。

危険有害反応可能性
通常の使用条件下では危険な反応の発生は確認されていない。

避けるべき条件
本製品により破片等による粉塵爆発は生じませんが、粉塵が発生する場合があります。 ご使用中、粉塵が沈着しないようにしてください。

混触危険物質
知見なし。

危険有害な分解生成物
熱分解すると刺激性及び有毒なガス及び蒸気を放出する可能性がある; 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素(CO2)

11. 有害性情報

可能性のあるばく露経路に関する情報
経皮。 吸入。

物理的、化学的、及び毒性学的特性に関係する症状

急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用
眼への接触: 多量の涙と痛みを伴う激しい刺激と、強度の充血と腫れを眼に引き起こす。結膜と角膜を損傷する危険性。

毒性の数値尺度

急性毒性
既知の情報又は提供された情報に基づき、この製品に急性毒性危険有害性はない。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)				
方法	種	ばく 露経路	有効量	備考
OECD試験番号401: 急性経口毒性試験	ラット	経口	>6400	LD50(致死量) mg/kg
OECD試験番号402: 急性経皮毒性試験	モルモット	経皮	>4000	LD0 mg/kg
OECD試験番号403: 急性吸入毒性試験	ラット	吸入	140	LC0 mg/m³ 8h 飽和蒸気濃度

皮膚腐食性／皮膚刺激性
皮膚を刺激しない。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)			
方法	種	ばく 露経路	結果:
OECD試験番号404: 急性皮膚刺激／腐食性	(ウサギ)	経皮	わずかな刺激性がある GHS基準に従う 分類なし。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
眼に重度の障害を与えるリスクがある。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)			
方法	種	ばく 露経路	結果:
OECD試験番号405: 急性眼刺激性／腐食性	(ウサギ)	眼	重篤な眼の損傷

呼吸器感作性又は皮膚感作性
皮膚感作性でない。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)			
方法	種	ばく 露経路	結果:
OECD試験No. 429: 皮膚感作: 局所リンパ節試験	マウス	皮膚	皮膚感作性でない

生殖細胞変異原性
突然変異誘発性でない。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)		
方法	種	結果:
OECD試験番号471: 細菌復帰突然変異試験	in vitro	陰性
OECD試験番号473: 哺乳類の in vivo 染色体異常試験	in vitro	陰性
OECD試験番号476: 哺乳類の in vitro 遺伝子突然変異試験	in vitro	陰性

発がん性
情報なし。

生殖毒性
生殖能力の低下は確認されていない。 胎児毒性や催奇性による影響は確認されていない。

二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール (126-30-7)				
方法	種	ばく 露経路	有効量	備考

OECD試験番号422: 反復投与毒性と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験	ラット	経口	1000	P, NOAEL mg/kg bw/日 生殖能への影響
OECD試験番号422: 反復投与毒性と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験	ラット	経口	1000	F1, NOAEL mg/kg bw/日 発生への影響
OECD試験番号414: 出産前発生毒性試験	ラット	経口	1000	M, NOAEL mg/kg bw/日
OECD試験番号414: 出産前発生毒性試験	ラット	経口	1000	NOAEL mg/kg bw/日 催奇形性

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 通常の使用条件下における影響は知られていない

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

二-ジメチルプロパン-一-三-ジオール (126-30-7)				
方法	種	ばく露経路	有効量	備考
OECD試験番号408: げっ歯類における90日間反復経口投与毒性試験	ラット	経口	1000	NOAEL mg/kg bw/日
OECD試験番号422: 反復投与毒性と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験	ラット オス	経口	300	NOAEL mg/kg bw/日
OECD試験番号422: 反復投与毒性と生殖発生毒性スクリーニング試験の複合試験	ラット メス	経口	1000	NOEL(無影響量) mg/kg bw/日

誤えん有害性
特定された危険有害性はない。

12. 環境影響情報

生態毒性
水生生物に対して低度の毒性。

二-ジメチルプロパン-一-三-ジオール (126-30-7)					
方法	種	ばく露経路	有効量	ばく露時間	備考
JIS K 0102-1986-71	Oryzias latipes(ライスフィッシュ)	淡水	>10000	48h	LC50(致死濃度) mg/l
規則(EC)No. 440／2008、附属書、C.2	Daphnia magna	淡水	>500	48h	EC50(有効濃度) mg/l
DIN 38412, Part 9	Scenedesmus subspicatus	淡水	>500	72h	EC50(有効濃度) mg/l
不明	Daphnia magna	淡水	>1000	21d	NOEC mg/l
その他	細菌毒性	淡水	2000	24h	EC10 mg/l

残留性・分解性
易生分解性。

二-ジメチルプロパン-一-三-ジオール (126-30-7)			
方法	値	ばく露時間	結果:
OECD試験番号111: pHの関数としての加水分解	T½	1 year (pH=7)	非生物的分解 本物質は水に触れると徐々に加水分解します。 本物質は空気中へ蒸発あるいは照射後、ヒドロキシルラジカルと共に光化学反応により徐々に分解されます。
OECD試験番号301B: 易生分解性: CO2発生試験(TG 301 B)	70-80%	28d	易生分解性

生態蓄積性
生体蓄積性はない。

化学名又は一般名	分配係数	生物濃縮係数(BCF)
二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール	0.1	0.3-0.5

土壌中の移動性
土壌中で中程度から高い移動性を示すlog Koc(吸着係数)に基づき、製品が高い度合いの浮遊物と沈殿物に吸着することは予想されない。

化学名又は一般名	log Koc
二 ·二-ジメチルプロパン-一 ·三-ジオール	0

その他の有害影響
情報なし。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法
残留物/未使用製品からの廃棄物
廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない。

汚染された梱包
完全に空の状態のきれいなパッケージはリサイクルされる場合があります。

14. 輸送上の注意

日本　陸路輸送 規制対象外

ADR　陸路輸送 規制対象外

RID　鉄道輸送 規制対象外
副次危険性等級 –

IMDG　海上輸送 規制対象外
MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし

IATA　航空輸送 規制対象外

15. 適用法令

該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制

国際規制
該当しない

国内規制
日本

労働安全衛生法 該当しない。

化学物質排出把握管理促進法(PRTR) 該当しない
消防法: 該当しない
水質汚染物質 - ヒトの健康保護 該当しない

悪臭防止法	該当しない

16. その他の情報

安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例
該当しない

発行日	02-2-2024
改訂日	02-2-2024
改訂記録	安全データシート (SDS) は改訂されていますが関連する変更はありません

この安全データシート は以下の要件に準拠している： 日本。 世界調和システム(GHS)。

免責事項
このSDSに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい(洩)時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります

安全データシート のおわり